

三芳町循環ワゴン実証運行事業支援業務委託 仕様書

1 業務の目的

三芳町では、令和7年3月に地域公共交通計画を策定した。基本理念として、「ひと・まち・みどりをつなぐ^{ウェルビーイング} 幸せの基盤 公共交通ネットワークの構築」を掲げ、基本方針の1つとして、「誰もが移動しやすい公共交通」を位置づけており、その中で、具体的な施策として、新しい交通ネットワークの構築を位置づけている。

新しい交通ネットワークの構築に向けて、地域公共交通計画の策定と並行して、運行計画の検討を進めており、令和7年度の10月を目途に新しい公共交通の実証運行の開始を予定している。

本業務では、実証運行の実施導入に向けた、国土交通省等への許可申請、実証運行開始後の利用状況の把握や運行計画の見直しを行うものである。

2 委託期間

契約締結の日から令和8年2月13日まで

3 業務対象区域

三芳町内、近隣市(富士見市)

4 業務の内容

(1) 計画準備

本業務を実施するために必要な資料、データ等を収集・整理するとともに、具体的な作業方法、体制、工程等を検討し、発注者の承認を得たうえで、業務計画書を作成し、提出する。

(2) 実証事業に向けたスキーム構築支援

令和6年度に策定した三芳町地域公共交通計画の重点プロジェクトに記載されている施策である(仮称)町内循環ワゴンの内容を具体化しつつ、運行経費、利用者数及び運賃収入等の見込みから収支率の試算を行い、事業採算性について検証を行う。

また、実証運行開始後の利用状況について調査・分析を行うため、定量的指標や定性的指標などの運行に関する目標値や評価指標の設定を行う。

(3) 実証事業に向けた準備

実証運行の開始に向けて、国土交通省の許可を得ることが必要となるため、事業許可申請など必要な提出書類等の作成や運行計画策定に向けた検討・調整等の支援を行う。

また、その他必要に応じて、交通管理者や道路管理者等との協議に向けた支援を行う。

(4) 実証運行の評価支援

① 利用実績等の集計分析

交通事業者等から収集した利用実績等のデータ分析を定期的に行うため、Excel等による分析ア

ンケートを作成し、目標値等に基づく効果検証を行う。なお、分析シートは翌年度以降のデータ分析に活用できる形式とする。

②利用者アンケートの実施

循環ワゴンの利用者に対する「利用者アンケート」、交通事業者に対する「交通事業者ヒアリング」などの各種調査を行い、利用者側及び供給側の視点から見た問題点・課題の把握を行う。

③利用実績や利用特性に基づく評価検証

①～②を踏まえて、地域における循環ワゴンの導入効果、運営状況等の観点、目標値等の達成状況の観点から評価・検証を行う。

④評価検証を踏まえた次年度以降の運行計画の見直し検討

前項の評価検証や問題点・課題の把握の結果などを踏まえて、必要に応じて、次年度以降の運行計画の見直しを行う。

(5)国への許可申請に向けた支援

実証運行期間中に道路運送法4条における申請など必要な提出書類等の作成について支援する。

(6)地域公共交通協議会の運営支援

循環ワゴンの実証運行に向けた準備や実証運行開始後の利用状況を踏まえた対応策等を協議するため、地域公共交通協議会を開催(3回程度を想定)する際の資料作成などの運営支援を行う。

(7)報告書作成

(1)～(6)を踏まえて、報告書のとりまとめを行う。

(8)打合せ協議

業務を円滑に進めるために、三芳町と十分に協議(4回以上を想定)を行い、委託成果に反映する。

5 成果品

- | | |
|-------------------------------------|----|
| ① 業務報告書 | 1部 |
| ② 運行計画・国の許可申請に関する資料(※今後の変更加工が可能な形式) | 一式 |
| ③ 分析・評価シート(翌年度以降の自己分析が可能な形式) | 一式 |
| ④ その他発注者が必要と認めた資料 | 一式 |
| ⑤ 上記成果品の電子データ(CD-R等) | 一式 |